

イザベラ・バード研修会-顕彰碑建立記念

山形は繁盛している町-バードと明治の山形を学ぼう



イザベラ・バードは、明治11年(1878)に来日し「日本奥地紀行」を著しました。この書はバードの鋭い観察眼と温かい慈愛の心、そして豊かな表現力で、明治初期の日本の自然・人々の生活、社会の様子などを詳細に記述した第一級の歴史地理書です。

県都山形については、繁盛している町-文明開化最先端としての新県庁街や製糸工場・公立病院創設等を称賛しています。

この度「バード顕彰碑建立委員会」を立ち上げ、顕彰碑を山形市立病院済生館の親水空間の一隅に建立する運びとなりました。

そこで、昨年山形市で開催されたバード来日 140 年記念「とうほく街道会議」の成果等を踏まえ、下記要項で研修会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています

1.日 時： 令和元年 11 月 17 日 (日) 13:30~15:45

2.場 所： 山形大学地域教育文化学部 3号館2階

- ・自家用車の場合、北側駐車場が利用できます。
(駐車場はゲートの関係で 12:30~14:00 の間にお入りください。)
- ・山形駅からは市内循環「ベニちゃんバス」東くるりん「山大前」下車

3.定 員： 120名 資料代：500円(当日受付で収受)

4.内 容：

(1) 挨拶 イザベラ・バード顕彰碑建立の願い
建立委員会 会長 櫻田 俊郎氏

(2) 研修Ⅰ バードと足跡と地域景観

①バードの旅は環太平洋造山帯巡りか？
山形大学地域教育文化学部教授
大友 幸子氏

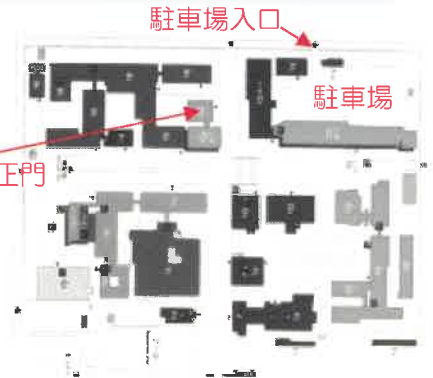
②バードは山形の何をアルカディアと思ったか
一梅雨の晴れ間は、気分を高めるー
山形大学地域教育文化学部教授
八木 浩司氏

③ コロラドと山形の懸橋イザベラ・バード
山形県立医療大学名誉教授
内田 勝雄氏

(3) 研修Ⅱ バードの魅力と山形

①従兄弟「高梨健吉」を語る
川西ダリヤ愛好家 高梨 照一氏
②「日本奥地紀行」の描写と魅力
山形大学地域教育文化学部教授
藤田 洋治氏

③ バードが見聞した山形のまち
～錦絵と地図～
東北文教大学客員教授
渋谷 光夫氏



5.懇 親 会：「バードの魅力語り合い、～顕彰碑建立を推進しよう～」

- ・会 場：厚生会館(大学構内) ※会場は当日ご案内します
- ・会 費：3000円(当日受付にて収受)

6.申し込み (e-mail 又は Fax でお願ひします。)

mail: chery39jp@gmail.com

Fax: 0237-87-1617

(問合せ: 090-2275-7534 大沼)



お名前(フリガナ)	研修会(いずれかに○) 参 加 不参加
連絡先(日中の連絡)	懇親会(いずれかに○) 参 加 不参加

主催：イザベラ・バード顕彰碑建立委員会
共催：山形大学、アルカディア街道IB倶楽部